

# 地震だ！ いざという時のために

自分の身を自分で守るため、災害発生時に正しい判断と行動ができるように、日頃から備えましょう。  
☆詳しくは、防災係へ。



## 総合防災訓練に参加を

◇日時 8月30日(日)の午前9時から

※「8月30日の午前9時に震度6強以上の地震が発生した」との想定で訓練を実施します。

◇会場 田中小

◇対象地域 田中町自治会、昭島市中町住宅自治会、グリーンタウン昭島自治会の区域  
※対象地域以外にお住まいの方も参加できます。



## 【会場での訓練】

午前9時10分に、訓練の対象地域に避難勧告放送(住民に避難を促す放送)を行います。

その後、会場の田中小へ避難し、初期消火訓練や炊き出し訓練などに参加してください。

雨天の場合は、訓練内容を一部変更し、田中小体育館で実施します。

なお、当日に災害が発生したまたは発生するおそれがある場合は、訓練の全部または一部を中止します。

## 【家庭での訓練】

午前9時に、市内全域に防災行政無線で地震発生訓練の放送と、携帯メール情報サービス登録者へのメール配信(登録方法は下の記事のとおり)をします。

各家庭で、次の訓練を行ってください。

- \* テーブルの下などに避難して家具などの転倒から身を守る
- \* 消火器などの位置や火の元を確認する
- \* 隣近所で声を掛け合い、周囲の安全を確認する

## 日頃から備えを

【避難場所・経路などの確認を】  
自宅・勤務先・学校からの避難場所、避難経路、移動時間は正しく把握していますか。

実際に歩いて確認しておく、災害時に落ち着いて行動しやすくなります。また、災害時の家族との連絡手段も確認しましょう。

市民防災マニュアル(平成25年3月に全戸配布)には、避難所などの情報をまとめた防災マップを掲載しています。市役所防

災係などでも配布しているほか、市ホームページに掲載していますので、活用してください。

【家具類の転倒防止】  
地震による家具類の転倒・移動を防ぐため、家具転倒防止器具で固定するなどの対策をしましょう。

既に設置している器具は、定期的に点検をしましょう。



また、家具のガラス扉に飛散防止フィルムを貼ってガラスを飛散しにくくするなど、被害を最小限にとどめるように工夫しましょう。

## 【非常用持ち出し品の確認を】

非常用持ち出し品は定期的に点検しましょう。

## 携帯メール情報サービスに登録を

市では、災害、行方不明者、不審者などの情報を「重要なお知らせ」としてメール配信しています。

配信を希望する方は、左のURLにアクセスし、案内に従って空メールを送信して登録手続きを行ってください。

◇URL <http://hp.m-mate.com/kakushima/>

こちらからもアクセスできます▼



### 非常用持ち出し品(例)

応急食料・水 (2~3日分)  
 食器  
 ラジオ・懐中電灯  
 簡易ナイフ・ライター  
 毛布  
 衣類・軍手・雨具  
 トイレ用ペーパー  
 生理用品  
 10円玉  
 常備薬・保険証

## 原爆死没者及び戦没者の慰霊 平和祈念の黙とうにご協力を

広島・長崎両市は、8月6日・9日の原爆の日(70周年の慰霊及び平和祈念の式典を行います)。

この式典で、広島市長と長崎市長が全世界に向け、核戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を強く訴える「平和宣言」を行うとともに、



平和の鐘を合図に1分間の黙とうを捧げます。  
市もこの趣旨に添い、原爆の日と終戦記念日に各職場で黙とうを捧げます。  
市民の皆さんや市内各事業所にこの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

- ◇黙とう日時(いずれも1分間)  
\* 広島市原爆の日(8月6日(木)の午前8時15分から)
  - \* 長崎市原爆の日(8月9日(日)の午前11時2分から)
  - \* 終戦記念日(8月15日(土)の正午から)
- ☆詳しくは、企画政策課へ。

## 非核・平和のDVD、ビデオテープ、写真パネルを貸し出します

平和の尊さ、戦争の悲惨さを語り継ぐため、市民及び市内の団体を対象に、左の表のDVD、ビデオテープ、写真パネルを貸し出しています。

に4本購入しました。貸し出し中のことがありますので、事前に希望作品の有無を電話で確認してください。

- ◇貸し出し期間 1週間
- ◇貸し出し回数 2週間
- ◇貸し出し回数 2週間
- ☆申し込みは、企画政策課へ。

▼非核・平和DVD

タイトル	時間
紙屋悦子の青春	113分
夢のまにまに	106分
ヒロシマの記憶	35分
長崎の記憶	37分
消えさらぬ傷あと 火の海・大阪(アニメ)	20分
ぞう列車がやってきた(アニメ)	80分

▼非核・平和ビデオテープ

タイトル	時間
明日への伝言	8分
生きるための証言	58分
海、いまトマホークが	13分
核戦争後の地球 第1部・第2部	各30分
かよこ桜の咲く日	60分
増大する放射能	9分
小さな証言者たち	20分
戦争・子どもたちの遺言	53分
にんげんをかえせ	20分
ヒロシマ・ナガサキ	46分
ヒロシマ・母たちの祈り	30分
ぼくのいる街	23分
もし、この地球を愛するなら	26分
予言	42分
歴史 ~核狂乱の時代~	116分
君知ってる? 首都炎上(アニメ)	18分
黒い雨にうたれて(アニメ)	90分
夏服の少女たち(アニメ)	30分
はだしのゲン1・2 (アニメ)	各90分
野坂昭如 戦争童話集①~⑥	37~
~忘れてはイケナイ物語り~	51分

▼平和写真パネル

セット	内容	枚数
A	広島・長崎被爆写真展	52枚組
B	日本本土を爆撃するB29ほか	8枚組
C	東京大空襲ほか	7枚組
D	学童集団疎開第1陣ほか	8枚組
E	広島・長崎被爆写真展 増補版	12枚組
F	原爆と人間展	40枚組

## 市長随想 一時

月日が経つのは早いもので、平成27年も折り返しを過ぎて1か月が経過した。

また、先日7月1日には、地球の自転の観測による時間と原子時計で計る時間とのずれを修正するため、日本では午前8時59分60秒の「うるう秒」が設定された。たった1秒ではあるが、改めて時間の大切さを考えさせられた。

子どもたちは夏休みの真っ只中だが、夏休みは、旅行、手伝い、ボランティア、お祭りなどの地域行事への参加、生き物の観察など、普段体験できないことにチャレンジするには最良の時期である。

8月も半ばを過ぎた頃、「宿題が終わらない」といった声が聞こえてくるのは今も昔も変わらないが、刻々と過ぎ行く時間を有効に使い、勉学などにも計画的に取り組んで、夏休みを楽しく有意義なものにしてほしい。

昭島市長 北川 穰一

## ご利用ください 防災行政無線・電話応答サービス

専用ダイヤル(通話料無料)  
☎0800-800-1875

災害などの情報伝達方法の一つとして、防災行政無線を使用しています。

よく聞き取れなかった場合に備え、防災行政無線の内容(見守り放送、チャイムを除く)を確認できる電話応答サービスを行っていますので、ご利用ください。

☆詳しくは、防災係へ。